

ダイコンの「キスジノミハムシ」防除のための2層局所施薬機

作用の異なる2粒剤を薬効の高い土層に局所施薬，キスジノミハムシを効果的に防除

背景・目的

- ・キスジノミハムシは夏秋ダイコンの難防除害虫
- ・近年登録されたプリロッソ粒剤は地下5cmに施薬で防除効果大
- ・フォース粒剤は浅層施薬で防除効果大

成果の内容



- ・同時穴開きシーダマルチャに搭載
- ・畝立・施薬・播種・マルチの一行程作業
- ・溝切りし下層施薬，崩土混和
- ・播種位置で浅層施薬
- ・覆土・混和し播種
- ・作用の異なる2剤を最適な土層へ施薬

期待される効果

夏秋播きダイコンの安定生産

鹿児島県農業開発総合センター大隅支場農機研究室
共同研究(一社全国農業改良普及支援協会)

導入メリット



効果的な施薬で被害を軽減

図 2剤の施薬状況

表 9月播種の被害度

供試薬剤	被害程度別根率(%)				
	無	少	中	多	甚
プリロッソ+フォース併用	55.6	41.1	3.3	0.0	0.0
プリロッソ単用	2.2	23.3	20.0	40.0	14.4
フォース単用	30.0	41.1	11.1	16.7	1.1
無処理	0.0	1.1	0.0	12.1	86.7

普及対象・範囲
夏秋播きダイコン生産者

(普及支援協会)